

1. プラン策定の趣旨

少子高齢化による本格的な人口減少社会を迎えるなか、将来にわたる持続的な成長と発展を実現するためには、幅広く消費と雇用を生み出し、経済波及効果が大きい産業である観光産業の振興に取り組んでいくことが重要です。

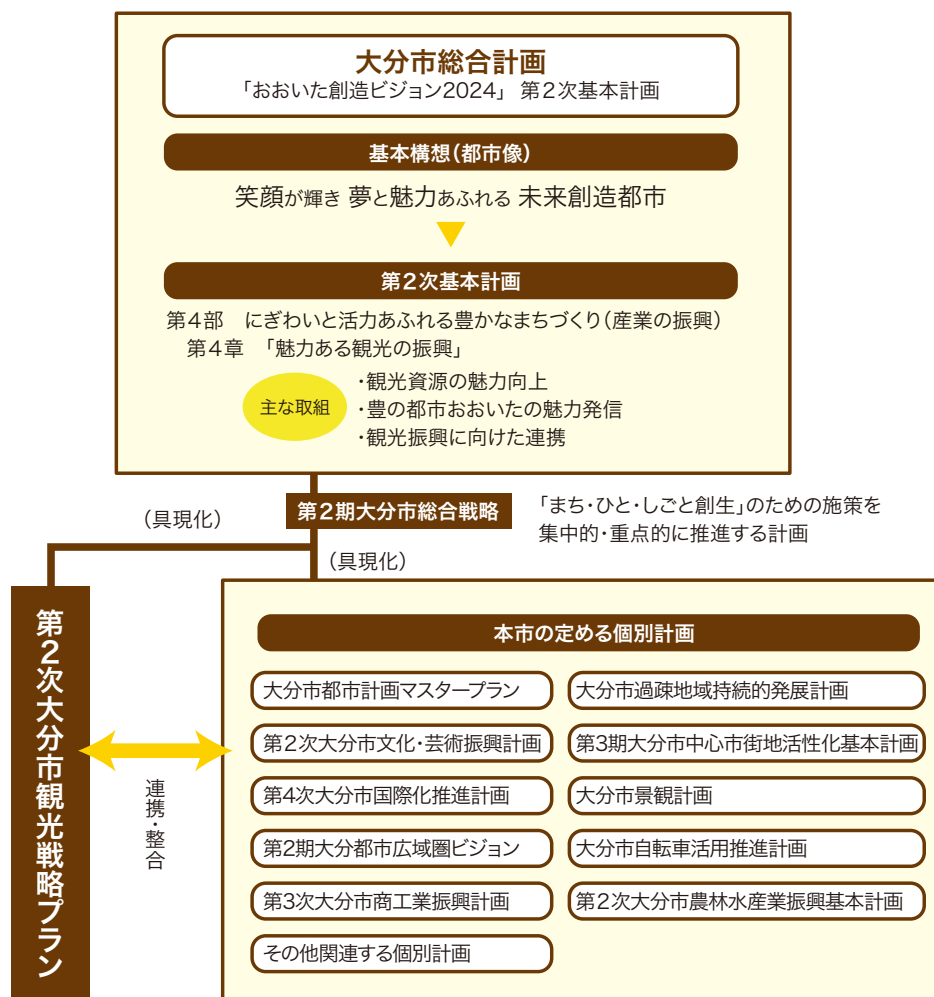
本市では、2007(平成19)年に「大分市観光振興計画」を、2017(平成29)年にその後継として「大分市観光戦略プラン」を策定し、魅力ある観光資源を最大限に活用しながら、本市の観光振興を計画的に推進してきました。

一方で、2020(令和2)年以降の新型コロナウイルス感染症の世界的な流行の影響を受け、海外からの入国制限措置や、旅行控え・外出自粛の影響等により国内外の観光需要が大きく減少しています。市内の旅行業、宿泊業、飲食業、物品販売業などの観光関連産業にも深刻な影響を及ぼしています。また、Withコロナ時代における、安全・安心意識の高まりや、SDGsに対する社会的な関心の高まり、情報通信技術の革新的発達によるサービスの質的転換など、近年の観光を取り巻く環境は大きく変化をしています。

第2次大分市観光戦略プラン(以下「本プラン」という。)は、こうした状況を踏まえ、中長期的な視点に立ち、本市の観光を総合的かつ体系的に推進していくため、戦略的かつ実効性のあるプランとして策定するものです。

2. プランの位置づけ

本プランは、市政運営の最上位計画である「大分市総合計画（おおいた創造ビジョン2024 第2次基本計画）」に基づき、本市の魅力ある観光の振興を具現化するための基本的な方針を定めるものです。



3. プランの期間

本プランの期間は、2022(令和4)年度から2026(令和8)年度までとします。

2022(令和4)年度から2026(令和8)年度までの観光に関する主要な出来事

2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2026(R8)年度
高崎山自然動物園 開園70周年	本プランの対象となる5カ年			
東アジア文化都市 2022大分県				
大分空港の宇宙港化	ホーバークラフト就航	憩い・交流拠点施設 供用開始	大阪・関西万博	